

[NTT HOME](#) > [NTT持株会社ニュースリリース](#) > [2013年](#) > NTT技術史料館に新コーナー「インターネットの技術」を開設

NTT持株会社ニュースリリース

(報道発表資料)

平成25年2月13日

NTT技術史料館に新コーナー「インターネットの技術」を開設 — 日米間TCP/IP接続実験に使用されたルータなど豊富な実物史料を展示 —

日本電信電話株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 鶴浦博夫、以下 NTT)が運営するNTT技術史料館(NTT武蔵野研究開発センタ内: 東京都武蔵野市緑町)では、インターネット技術の発展に関わるNTTグループの取り組みやインターネットの普及に伴う変化を、豊富な実物史料や映像で紹介する「インターネットの技術」コーナーを新たに開設しました。

「インターネットの技術」コーナーは、インターネットの原型といわれるARPANET(アーパネット)の誕生から現在に至るまで、インターネット技術発展の歴史を年代に沿って展示しています。



「インターネットの技術」コーナー全景

1. 開設の背景

NTTの研究所では、早くからインターネット技術に関する研究開発を進めており、1988年には米国のインターネットとのTCP/IPによる接続に成功し、初めて太平洋をIPパケットが横断しました。また、1993年には世界中の最新情報を網羅した日本初のポータルサイト「NTTホームページ」を公開しました。インターネットが一般に普及するに伴い、インターネット接続サービス「OCN(オープン・コンピュータ・ネットワーク)」、インターネット接続へのアクセス回線サービス「フレッツ」、携帯電話サービス「iモード」など、数多くのサービスを開発し、日本におけるインターネットの普及に貢献してきました。

今回、NTT技術史料館では、インターネット黎明期から普及期にいたる機器類を収集・保存し、NTTグループのこれまでの取り組みや技術の発展経緯などの収集史料を中心に展示するコーナーを開設することとしました。

2. 展示の概要

「インターネットの技術」コーナーは、インターネットのはじまりから端末/サービスの多様化まで、5つのカテゴリに分類し57点に及ぶ実物史料を展示しています。

カテゴリ1. インターネットのはじまり

1960年代から80年代までの黎明期の状況、日本で初めてIPパケットが太平洋を横断した日米間TCP/IP接続実験、NTTの研究所における実験の取り組み等について紹介しています。

主な展示

- 日本で最初に日米間TCP/IP接続実験に使用されたルータ
- ISOC(Internet Society)創立メンバーに贈られた楯



日米間TCP/IP接続実験用ルータ

カテゴリ2. ワールドワイドウェブ(WWW)の登場

1990年代初頭のワールドワイドウェブ(WWW)の登場によるインターネットの爆発的な普及、NTTの研究者による「NTTホームページ」の立ち上げ、ウェブブラウザの国際化の取り組み等について紹介しています。

主な展示

- 日本最初のポータルサイト「NTTホームページ」
- 「ワールドワイドウェブ(WWW)の立役者たち」※ビデオ映像

カテゴリ3. インターネット接続サービスの商用化

国内のインターネット接続事業者(ISP)が1993年にサービスを開始後、NTTによるマルチメディア通信の共同利用実験、1996年に開始したインターネット接続サービス「OCN(オープン・コンピュータ・ネットワーク)」の発展等について紹介しています。

主な展示

- OCNサービス開始時に使用した基幹ルータ・加入者ルータ
- マルチメディア通信の共同利用実験やOCNサービス開始当時のパンフレット



OCNサービス開始時の加入者ルータ

カテゴリ4. インターネットアクセス回線の高速化/多様化

1999年に試験提供を開始した「フレッツ・ISDN」サービス・「フレッツ・ADSL」サービス、光ファイバを使用した「Bフレッツ」サービス等について紹介しています。

主な展示

- ISDNダイヤルアップルータ
- フレッツサービスに使用されたコアルータ・エッジルータ



ISDNダイヤルアップルータ

カテゴリ5. 端末/サービスの多様化

1999年に登場したモバイル環境によるインターネット接続サービス「iモード」、インターネットを利用した音声通信や映像配信サービス等について紹介しています。

主な展示

- 初期のiモード端末
- ホームページの閲覧や電子メールを利用できるISDN対応デジタル電話機



ISDN対応デジタル電話機

3. NTT技術史料館について

NTT技術史料館は、2000年11月に開設され日本電信電話公社発足(1952年)以降の電気通信における技術開発の歴史的資産を系譜化し集大成したものです。

ご来館には予約が必要となりますが、毎週木曜日の午後にはご予約なしで自由に見学頂ける「一般公開」を実施しています。

見学コースは、歴史の流れを追って技術と社会の関わりを大きくとらえる「歴史をたどる」、技術分野ごとに技術発展の系譜を詳しく解説する「技術をさぐる」の2コース構成となっています。

- NTT技術史料館ホームページ：<http://www.hct.ecl.ntt.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

■ NTT情報ネットワーク総合研究所

企画部 広報担当

TEL: 0422-59-3663

E-mail: inlg-pr@lab.ntt.co.jp

ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

[NTT持株会社ニュースリリース インデックスへ](#)

NTT持株会社 ニュースリリース

[▶ 最新ニュースリリース](#)

[▶ バックナンバー](#)

[▶ English is Here](#)

NTT持株会社 ニュースリリース内検索

1997 ▼ 年 04 ▼

月 ~

2021 ▼ 年 11 ▼ 月

NTTグループの情報は
こちらからもご覧いただけます。



[▲ このページの先頭へ](#)

[▶ 更新履歴](#) [▶ サイトマップ](#) [▶ お問い合わせ](#) [▶ 著作権](#) [▶ プライバシーポリシー](#) [▶ 情報セキュリティポリシー](#) [▶ ウェブアクセシビリティポリシー](#) [▶ 個人情報保護について](#)

Copyright © 2021 日本電信電話株式会社